2024年度事業報告書

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

1. 概要

本財団は共立製薬株式会社創業者の高居百合子氏の理念「人と動物のきずな」と「人の心を豊かにする動物愛護の精神に不可欠な獣医療の発展」という志を継承しております。そして獣医療の将来を担う優秀で意欲溢れた学生が、経済的な理由等から学業へ専念できないといった状況を改善できるよう、給付型奨学金という形でサポートを行い獣医療の発展に寄与することを目的としています。

これを達成するために、2021年度から奨学金給付事業を開始しました。

前年度までに大学生33名、大学院生14名を奨学生として採用し、2024年度奨学生につきましては大学生14名、大学院生4名の採用を決定しました。奨学生の合計は大学生47名、大学院生18名となりました。

また、2025年3月11日には奨学証書授与式を開催しました。

2 奨学金給付事業の実施

1) 奨学生の募集

募集期間；4月1日～5月31日

募集方法；財団HPで募集内容を公表し、同時に獣医学部のある17大学全てに募集要項を配布しました。

募集・給付内容；

15名程度の4学年時の学生に対して卒業までの3年間の奨学金給付(毎月5万円)、および5名程度の博士課程1学年時の大学院生に対して博士課程修了までの4年間の奨学金給付(毎月8万円)を行います。

2) 奨学生選考委員会の開催・理事会での採用決定

8月22日の選考委員会において学業成績と小論文を審査した結果、大学生14名、大学院生4名の計18名の採用案を決議しました。

次いで9月10日の理事会において2024年度奨学生を決定しました。

3) 奨学金の給付

2024年4～6月分を4月1日に支給しました。(2021年度奨学生96万円、2022年度奨学生231万円、2023年度奨学生330万円)

支給後に2023年度奨学生(大学院生)1名が2024年度4月以降の奨学金を辞退し3か月分24万円を返金しました。辞退理由は科学技術振興機構の次世代研究者挑戦的研究プログラムに採択され、博士課程修了までの間、研究奨励費(生活費相当額)として月額18万円を2024年4月から受給するため、です。

2024年7～9月分を7月1日に支給しました。(2021年度奨学生96万円、2022

年度奨学生 231 万円、2023 年度奨学生 306 万円)

2024 年 10～12 月分を 10 月 1 日に支給しました。(2021 年度奨学生 96 万円
2022 年度奨学生 231 万円、2023 年度奨学生 306 万円)

2024 年 4～12 月分を 10 月 1 日に支給しました。(2024 年度奨学生 918 万円)

2025 年 1～3 月分を 1 月 6 日に支給しました。(2021 年度奨学生 96 万円、
2022 年度奨学生 231 万円、2023 年度奨学生 306 万円、2024 年度奨学生 306
万円)

2024 年度の奨学金給付総額は辞退分を算入し、3756 万円となりました。

3. 評議員会、理事会の開催

1) 評議員会

- ①2024 年 6 月 26 日 定時評議員会
2023 年度事業報告及び決算承認の件
- ②2024 年 10 月 25 日 (決議の省略) 臨時評議員会
2023 年度事業報告及び決算修正承認の件

2) 理事会

- ①2024 年 6 月 7 日 定時理事会
2023 年度事業報告並びに決算承認の件
旅費規程の改定承認の件
奨学生選考委員の選任承認の件
- ②2024 年 9 月 10 日 臨時理事会
2024 年度奨学生の承認の件
2025 年度奨学生募集要項承認の件
奨学金規程の変更承認の件
- ④2024 年 10 月 6 日 (決議の省略) 臨時理事会
2023 年度事業報告及び決算修正承認の件
評議員会開催の件
- ⑤2025 年 3 月 11 日 定時理事会
2025 年度事業計画の承認の件
2025 年度収支予算の承認の件
評議員会の招集承認の件

4. 奨学証書授与式の開催

授与式を 2025 年 3 月 11 日 12 時より九段会館テラスで開催しました。
2024 年度奨学生 15 名と財団役員、評議員、関係者が集まり盛会となりました。

以上

2024年度事業報告書 附属明細書

(2024年4月1日から2025年3月31日まで)

2024年事業年度においては、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していません。

以上